

令和3年7月調査 賃金実態調査報告書

宇城久区域商工会議所・商工会広域連携協議会

宇城久地域ビジネスサポートセンター

(宇治商工会議所・城陽商工会議所・久御山町商工会)

調査の実施要領

1. 調査の目的

宇治市・城陽市・久御山町内に所在する企業の賃金等の実態を把握することにより、労働環境の整備や雇用の確保、労使関係の改善など今後の企業経営の参考に供することを目的に実施した。

2. 調査対象および調査方法

「経営経済動向調査」の付帯調査として、宇治・城陽・久御山区域内に事業所（本店、支店、営業所等）を有する企業1000社に対して郵送による調査を行った。

3. 調査時点および調査時期

- 1) 調査時点：令和3年7月
- 2) 調査時期：①令和2年1月～令和2年12月の年間賃金
②令和2年12月に支払った賃金
③令和2年12月に支払ったパート等の時給

4. 調査の内容

- 1) 社員の賃金（役員、専従者等の家族従業員、パート・アルバイトを除く）
職種、性別、年齢、学歴、勤続年数、年間賃金、基本給および諸手当について
- 2) パート・アルバイトの賃金
職種、性別、年齢、勤続年数、時給について

5. 集計区分

業種別（8分類）、従業員規模別（4階層）、学歴別（4階層）に区分した。

6. 集計方法

全ての算出方法を単純平均とした。

7. 回答状況

有効回答企業257社（回答率25.7%）であった。

1. 従業員所定内賃金等

①業種別平均賃金

〔表 1-1〕 業種別平均賃金

区 分	集計 事業所数	集計 人数	平均 年齢	平均 勤続年数	令和2年12月の所定内賃金		年間賃金
					基本給	諸手当	
全業種 平均	男子 224 社 女子	1370 人 453	45 歳 44	14 年 12	275,459 円 205,697	43,076 円 28,545	4,480 千円 3,291
製造業	男子 108 女子	855 218	45 44	14 11	272,615 212,990	45,120 26,613	4,563 3,286
卸売業	男子 13 女子	62 28	43 45	15 15	278,121 184,065	28,901 21,295	4,364 3,600
小売業	男子 24 女子	87 58	44 43	14 11	259,616 210,529	46,747 25,114	4,240 3,183
飲食業	男子 10 女子	33 11	43 37	9 5	186,028 165,235	50,520 9,590	3,666 2,834
運輸・ 通信業	男子 8 女子	73 17	52 46	17 14	247,089 199,874	32,465 22,176	3,989 3,538
建設・ 不動産業	男子 24 女子	127 34	47 50	13 12	312,211 230,345	43,462 22,805	5,127 3,800
サー ビス業	男子 24 女子	85 64	44 44	14 12	258,240 185,777	29,562 46,147	4,262 3,235
その他 の業種	男子 13 女子	48 23	48 48	13 10	389,295 185,032	52,254 29,294	3,571 2,553

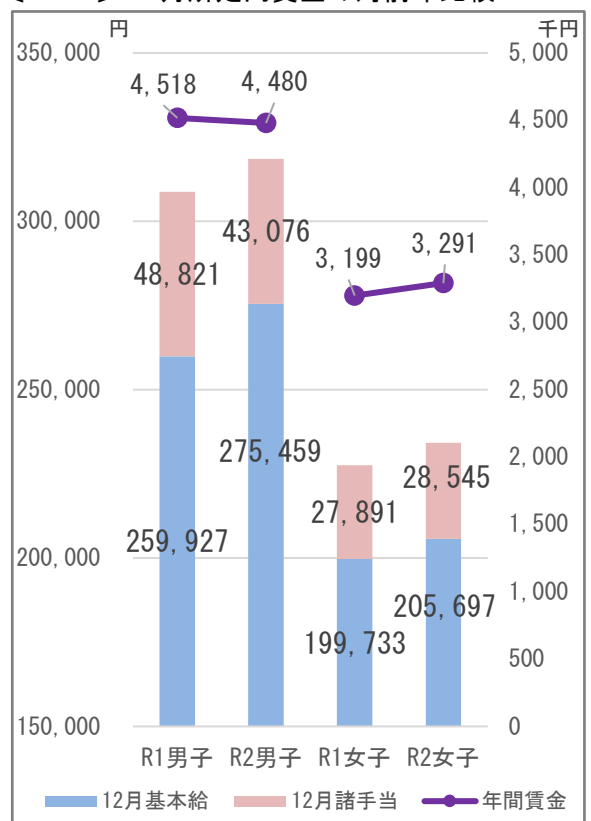
〔G1-1〕 12月所定内賃金の対前年比較

令和2年12月に支払われた基本給は、全業種平均で男子275,459円（45才、勤続14年）、女子205,697円（44才、同12年）。諸手当については、業種平均で男子43,076円、女子28,545円であった。

また、令和2年1月～12月の間に支払われた年間賃金（所定外賃金・賞与含む）は、全業種平均で男子4,480千円、女子3,291千円となっている。

基本給をその他以外の業種別にみると、男子では建設・不動産業312,211円（47才、同13年）が最も高く、次いで、卸売業278,121円（43才、同15年）、製造業272,615円（45才、同14年）の順で、女子については建設・不動産業の230,345円（50才、同12年）が最も高く、次いで、製造業の212,990円（44才、同11年）となっている。

前年と比較すると、男女とも基本給は増加しているが、残業手当や賞与を含めた年間賃金は、女子が3年連続の増加に対し、男子は3年連続で減少している。



②規模別平均賃金

〔表 2-1〕 規模別平均賃金

区 分	事業 所数	全従業員 平均賃金		従業員 1～19人		従業員 20～49人		従業員 50～99人		従業員 100人以上		
		人	円	人	円	人	円	人	円	人	円	
全業種 平均	男子	224	1370	318,535	556	332,569	489	311,565	118	319,149	241	297,885
	女子		453	233,396	150	223,437	152	226,423	66	260,094	91	246,362
製造業	男子	108	855	317,735	327	315,536	333	312,107	53	322,304	142	334,290
	女子		218	239,602	49	214,225	92	231,681	35	267,037	42	263,700
卸売業	男子	13	62	307,022	23	273,225	11	312,382	28	332,679	xx	xx
	女子		28	205,360	15	191,507	9	193,221	4	284,625	xx	xx
小売業	男子	24	87	306,363	21	314,125	35	316,213	25	288,660	6	295,500
	女子		58	235,643	15	176,711	14	228,376	15	276,350	14	262,436
飲食業	男子	10	33	236,548	7	267,714	2	245,500	xx	xx	24	226,713
	女子		11	174,824	xx	xx	2	191,500	xx	xx	8	170,008
運輸・ 通信業	男子	8	73	279,553	14	334,087	23	299,977	xx	xx	36	245,298
	女子		17	222,051	4	193,375	9	242,596	xx	xx	4	204,500
建設・ 不動産業	男子	24	127	335,673	80	368,771	47	333,377	xx	xx	xx	xx
	女子		34	253,150	26	258,113	8	237,023	xx	xx	xx	xx
サー ビス業	男子	24	85	287,802	31	290,999	9	346,667	12	337,165	33	250,795
	女子		64	231,924	23	236,330	6	230,000	12	211,347	23	238,755
その他 の業種	男子	13	48	441,549	27	598,014	21	240,380	xx	xx	xx	xx
	女子		23	214,326	14	236,943	9	179,144	xx	xx	xx	xx

(注1) 表示されている規模別平均賃金は所定内賃金（基本給に諸手当を加えたもの）。

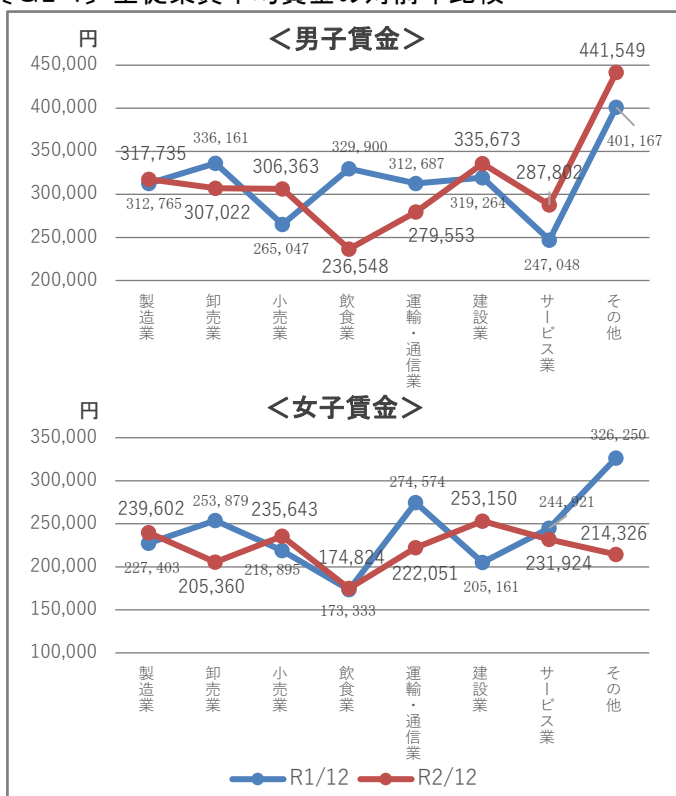
(注2) データが1名以下の区分については“××”を表示している。

〔G2-1〕 全従業員平均賃金の対前年比較

令和2年12月に支払われた所定内賃金（基本給に諸手当を加えたもの）の規模別平均賃金をみると“全従業員平均賃金”を“従業員1～19人”区分の賃金が上回ったのは、男子では小売業、飲食業、運輸・通信業、建設・不動産業、サービス業、その他の6業種に対し、女子は建設業・不動産業、サービス業、その他の3業種である。“従業員20～49人”区分では、“全従業員平均賃金”を飲食業と運輸・通信業の2業種が男女ともに上回った。

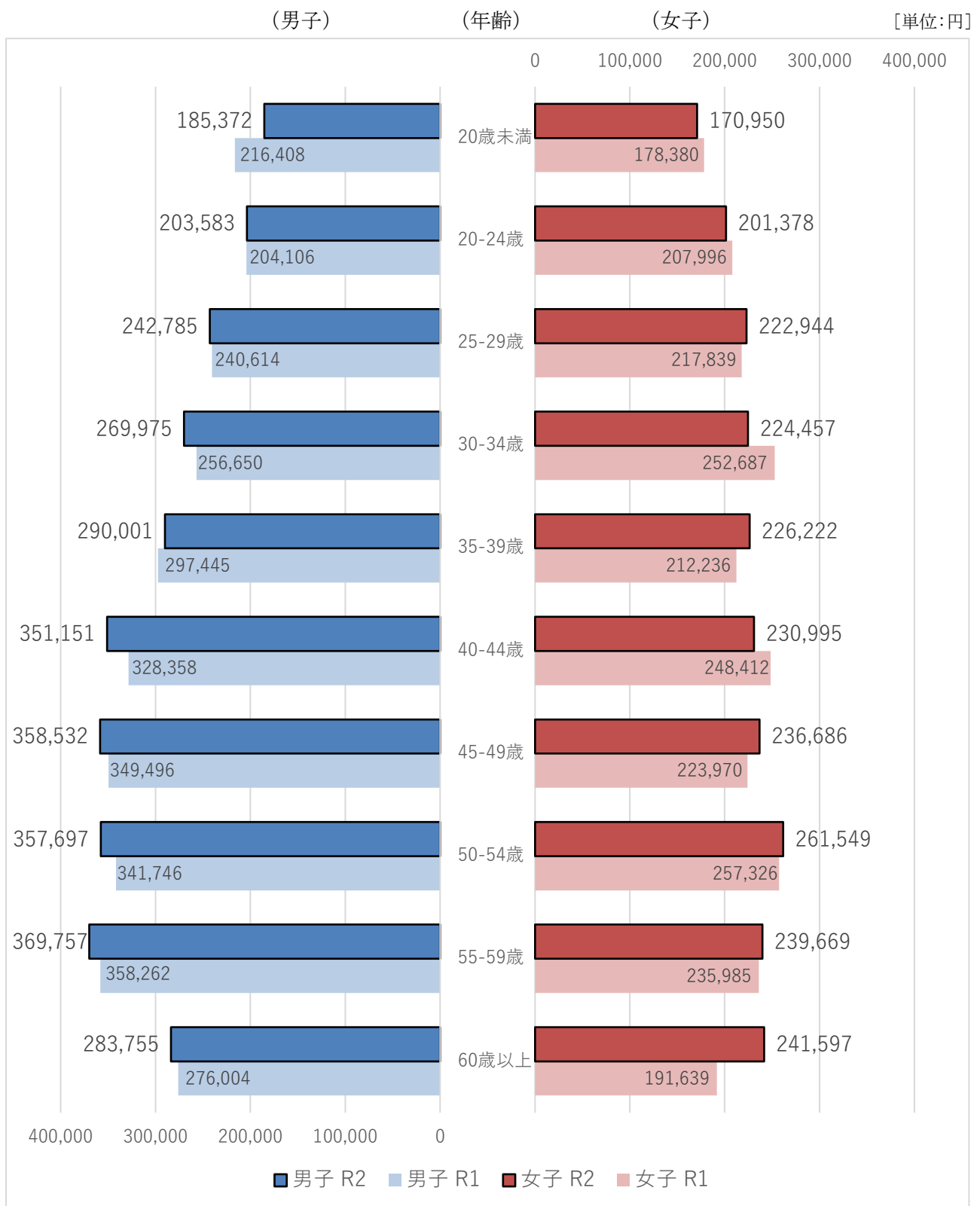
一方、“従業員1～19人”区分を業種別にみると“全業種平均”の賃金を上回った業種は、男子では、運輸・通信業、建設・不動産、その他の3業種。女子では、建設・不動産業、サービス業、その他の3業種となっている。

また、“全従業員平均賃金”の対前年比較では、飲食店の男子で▲9.3万円と大きく減少した。



③年齢別平均賃金

〔G3-1〕年齢別平均賃金



(注) 表示されている年齢別平均賃金は、所定内賃金（基本給に諸手当を加えたもの）。

令和2年12月に支払われた所定内賃金を年齢別でみると、男女ともにほぼ年齢に比例した平均賃金の増加がみられ年功序列で推移していることがわかる。また前年データと比較すると、男女ともに24歳以下が前年を下回っているのに対し、45歳以上は前年を上回る結果となった。

④学歴別平均賃金

〔表 4-1〕学歴別平均賃金（年齢区分別）

区 分		全学歴平均		高卒		短大・専門卒		大学・大学院卒		その他	
		人	円	人	円	人	円	人	円	人	円
20歳未満	男子	4	185,372	4	185,372	xx	xx	xx	xx	xx	xx
	女子	2	170,950	2	170,950	xx	xx	xx	xx	xx	xx
20～29歳	男子	158	229,635	73	228,367	22	229,306	59	231,141	4	232,375
	女子	80	213,779	22	214,297	29	207,483	27	220,068	2	214,450
30～39歳	男子	303	281,144	140	286,860	46	270,199	111	276,478	6	318,035
	女子	73	225,497	25	227,965	19	208,932	29	234,222	xx	xx
40～49歳	男子	442	355,025	193	323,502	88	420,470	137	364,763	24	312,966
	女子	132	233,970	47	243,289	44	255,336	39	235,607	2	172,965
50～59歳	男子	335	363,025	184	361,191	42	353,588	90	365,165	19	391,514
	女子	118	251,536	63	247,327	31	278,802	23	222,209	xx	xx
60歳以上	男子	162	283,755	82	291,644	14	276,022	51	285,602	15	241,570
	女子	54	241,597	32	233,366	13	269,458	5	273,112	4	177,500

（注1）表示されている学歴別平均賃金は、所定内賃金（基本給に諸手当を加えたもの）。

（注2）データが1名以下の区分については“××”を表示している。

〔表 4-2〕学歴別平均賃金（勤続年数区分別）

区 分		全学歴平均		高卒		短大・専門卒		大学・大学院卒		その他	
		人	円	人	円	人	円	人	円	人	円
10年未満	男子	614	272,003	273	262,409	89	306,681	230	272,390	22	246,730
	女子	239	217,309	79	212,389	74	211,577	82	228,373	4	193,708
10～19年	男子	404	325,935	195	310,407	74	328,002	127	347,541	8	342,312
	女子	131	255,892	64	258,707	34	256,330	31	247,528	2	288,000
20～29年	男子	236	387,181	124	352,453	34	477,902	62	418,007	16	344,085
	女子	62	264,033	31	266,941	20	297,275	9	213,264	2	115,000
30～39年	男子	119	379,879	68	403,639	14	362,921	21	316,561	16	376,841
	女子	19	228,854	11	222,568	6	261,662	xx	xx	xx	xx
40年以上	男子	31	369,208	16	441,489	xx	xx	8	297,225	6	284,973
	女子	8	167,500	6	196,667	2	80,000	xx	xx	xx	xx

（注1）表示されている学歴別平均賃金は、所定内賃金（基本給に諸手当を加えたもの）。

（注2）データが1名以下の区分については“××”を表示している。

⑤職種別平均賃金

〔表 5-1〕 職種別平均賃金

区 分	集計 事業所数	集計 人数	平均 年齢	平均 勤続年数	令和元年12月の所定内賃金		年間賃金	
					基本給	諸手当		
全業種 平均	男子	229 社	1404 人	45 歳	14 年	273,920 円	44,252 円	4,474 千円
	女子		459	44	12	205,697	28,545	3,291
事務職	男子	—	144	49	17	281,728	46,873	4,705
	女子	—	239	47	12	213,839	26,046	3,430
営業職	男子	—	255	48	15	295,555	52,645	4,843
	女子	—	43	43	11	217,535	33,983	3,714
現場職	男子	—	1005	44	13	267,312	41,747	4,347
	女子	—	177	42	11	191,827	30,598	3,000
管理職	男子	—	320	49	19	340,283	70,477	5,688
	女子	—	46	53	19	287,285	67,453	4,698

基本給を職種別にみると、男女ともに営業職が最も高く、男子295,555円(48才、勤続15年)、女子217,535円(43才、同11年)であり、諸手当が最も高い職種も営業職で、男子が52,645円、女子が33,983円となっている。

また、管理職は平均勤務年数が同じでも、全ての項目で、男女間で賃金の差が大きいことがわかる。

⑥地域別平均賃金

〔表 6-1〕 地域別平均賃金

区 分	集計 事業所数	集計 人数	平均 年齢	平均 勤続年数	令和元年12月の所定内賃金		年間賃金	
					基本給	諸手当		
全業種 平均	男子	229 社	1404 人	45 歳	14 年	273,920 円	44,252 円	4,474 千円
	女子		459	44	12	205,697	28,545	3,291
宇治市	男子	98	555	46	14	264,617	43,032	4,324
	女子		226	43	11	212,499	23,855	3,327
城陽市	男子	82	491	44	13	281,939	39,533	4,375
	女子		167	46	12	196,921	37,899	3,210
久御山町	男子	49	358	45	15	277,345	52,616	4,843
	女子		66	45	12	204,611	20,935	3,372

基本給を地域別にみると、男子は城陽市が281,939円(44才、勤続13年)と最も高く、女子は宇治市が212,499円(43才、同11年)と最も高かった。また、諸手当をみると、男子では久御山町が52,616円と最も高く、女子では城陽市が37,899円と最も高い結果となった。

年間賃金を地域別にみると、久御山町が男子(4,843千円)・女子(3,372千円)とも最も高く、三市町で唯一、男女とも全業種平均の数値を上回る結果となった。

2. パート社員等時給額

①業種別パート社員等平均時給額

〔表 7-1〕 業種別パート社員等平均時給額

区 分	平均時給額		対前年 時給額	最高時給額		
	事業所数	パート数			R 2	R 1
全業種平均	131 社	635 人	1,010 円	1,012 円	▲0.20 %	— 円
製造業	64	302	1,023	1,035	▲1.16	3,000
卸売業	7	35	963	960	0.31	1,200
小売業	15	74	1,013	969	4.54	2,400
飲食業	13	68	953	955	▲0.21	1,350
運輸・通信業	4	22	945	994	▲4.93	1,200
建設・不動産業	6	12	1,135	1,120	1.34	1,875
サービス業	14	84	1,010	972	3.91	1,333
その他の業種	8	38	1,055	xx	—	1,800

〔注1〕 令和元年10月1日以降の京都府の最低賃金（時間額、産業別最低賃金が定められている業種を除く）は909円。

〔注2〕 データが1名以下の区分については“××”を表示している。

令和2年12月に支払われたパート社員等の平均時給額は、昨年から0.2%減少し全業種平均で1,010円となっている。

その他の業種以外を業種別に見ると、平均時給額は建設業の1,135円が最も高く、次いで、製造業が1,023円、小売業が1,013円、サービス業が1,010円、卸売業が963円、飲食業が953円となっており、最も低いのは運輸・通信業945円で、最低賃金より36円高い水準となっている。

また、業種別の対前年時給額伸び率をみると、小売業が+4.54%、次いで、サービス業+3.91%と大きな伸びを見せており、建設業が+1.34%、卸売業が+0.31%の4業種が伸びている。

一方で、運輸・通信業▲4.93%、製造業▲1.16%、飲食業▲0.21%と3業種が減少している。

②地域別パート社員等平均時給額

〔表 8-1〕 地域別パート社員等平均時給額

区 分	平均時給額		対前年 時給額	最高時給額		
	事業所数	パート数			R 2	R 1
全業種平均	131 社	635 人	1,010 円	1,012 円	▲0.20 %	— 円
宇治市	60	310	1,000	990	1.10	3,000
城陽市	45	227	1,017	1,034	▲1.64	1,620
久御山町	26	98	1,028	1,067	▲3.66	2,450

地域別でみると、久御山町の平均時給額が最も高く1,028円、次いで城陽市が1,017円となっており、最も低い宇治市でも1,000円と3地域全てで1,000円の台を越えた。

また、対前年の時給額伸び率では、宇治市のみ1.1%増加した結果となった。